

# 平成27年度 学校評価実施報告書

学校名( 京都市立伏見住吉幼稚園 )

## 3 2回目評価

・重点評価項目について評価・改善していくための個別評価項目の設定 ・各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定					・アンケート実施結果、その他指標の結果について整理	自己評価	学校関係者評価	
分野	評価項目	自校の取組	アンケート項目・各種指標	アンケート結果・各種指標結果	分析(成果と課題)	自己評価に対する改善策	学校関係者評価による意見	
1 確かな学力	主体的に行動でできる子どもの育成	一人一人の発達に応じた指導の工夫と充実園内研修の充実	『お子さんは楽しんで幼稚園に通っていますか』	保護者アンケート結果で、そう思う、大体そう思うで99%の回答	⇒ 本園の教育目標等を理解し家庭でも幼稚園と同じ方向を向いた家庭教育を行っているということがわかった。	このことは大変嬉しいことであり、この結果が保てるよう今後の保育の在り方を考えていきたい。	⇒ 今年度、園児獲得のためには児童館ですべてのイベントに園も参加することができた。幼稚園の中に未就園児親子が足を踏み入れてくれる機会となつたことはよかったです。	幼稚園を知つてもらうような取組は拡大していくように支援していきたい。
2 豊かな心	豊かな体験活動の充実	自然体験 園外保育の見直し 栽培活動等環境構成の見直し	『幼稚園の環境は子どもの豊かな経験ができるように整えられていますか』	保護者アンケート結果で、そう思う、大体そう思うで100%の回答	⇒ 今年度は遠くへの園外保育にはあまり行けなかつたが、身近な公園等自然とかかわる所に繰り返しきくことができた。四季の変化にも気づくことができた。絵本ノートの活用が今年は進んでいたと感じたが、保護者が意識に差があり、思ったより100冊読書達成が少なかつた。	園外保育での異年齢のかかわりはあつたが、他の場面でのかかわりが少なかつたように思つた。来年度意識した取組にしていきたい。 親子読書の感想をホームページにあげたことは、良かったと思うので今後も続けていく。	⇒ 人とかかわるということで、小学生や他の保育園の子どもたちとかかわることがもつとできなかつた。小学校では、考えている。	来年度は幼稚園・保育園に呼びかけを小学校側からし、子ども同士交流をしていきたい。
3 健やかな体	基本的生活習慣の確立	家庭と連携した発達に応じた基本的生活習慣の確立に向けた取組	『自分のことは自分でしようとしていますか』	保護者アンケート結果で、あまりそう思わないが11%の回答	⇒ アンケート結果にあまりそう思わないとあつたのは、前期同様、幼児期の特徴である個人差と保護者の価値感の違いがあるためだと考えられた。また、保護者自身の理想も含まれると思われる。	前期同様、発達はその子ども一人一人によって違うので、個人差がある。その子なりの発達を見ていくつほしいことを丁寧に伝えていく必要がある。	⇒ 園だよりを読ませてもらつて、ケガの多い曜日は木曜日、病気の1位は倦怠感とあるのは何か要因があるのですかとのご質問があつた。	職員室にいる保健職員等は、子どもたちが心も体も疲れてきた時にほつとするとする場所になつていい。あくまでも数字なので、内容は見えにくいかもしれない。
4 独自の取組	保幼小連携の充実	国研の研究 公開保育 保幼小交流活動	『地域との連携を生かした体験が保育に取り入れられていますか』	保護者アンケート結果で、そう思う、大体そう思うで94%の回答	⇒ 今年度小学校と一緒に研究をしてきた。教員間の交流はかなり増加したが、子どもの交流が少なかつた。そのことが保護者には幼小接続の研究が見えにくかったというご意見もいたいたい要因なのではないかと思った。	小学校の先生とはかなり顔見知りになり、何事も話せるようになってきている。このことは必ず子どもたちに返していくことをだと思い、2年目の研究を進めていきながら、地域や保護者に発信し、理解や協力を得られるようにしていきたい。	⇒ 文部省からの指定を受けた研究は2校だけと聞いたので、頑張ってほしい。このことが地域の子どもたちにつながっていきたい。	幼小接続の研究は幼小だけでなく、中学校・高等学校、または保育園と、地域の子どもの育ちにつながっていくと思う。この研究の期間だけでなく、これから先、継続して頑張っていってほしいので、できることは協力したい。
4	総括・次年度の課題							

- ・学校評価によって、本園の取組が地域の方や保護者に理解が深まっているのかがよくわかりよかつた。また、発信が不十分だった部分については発信方法の工夫をしていきたい。
- ・保護者アンケート項目を再度見直し、幼小接続を見据えたアンケート項目等を考えいくことも必要なのではないかと思った。